

『相乗型豪雨災害』

防災のネクストステップで何に取り組む？

テーマ1 土砂・洪水氾濫の対策及び避難

平成30年7月豪雨による広島県安芸郡坂町
小屋浦地区における被害状況と現状について

2020年12月16日

小屋浦地区住民福祉協議会

会長 出下一教



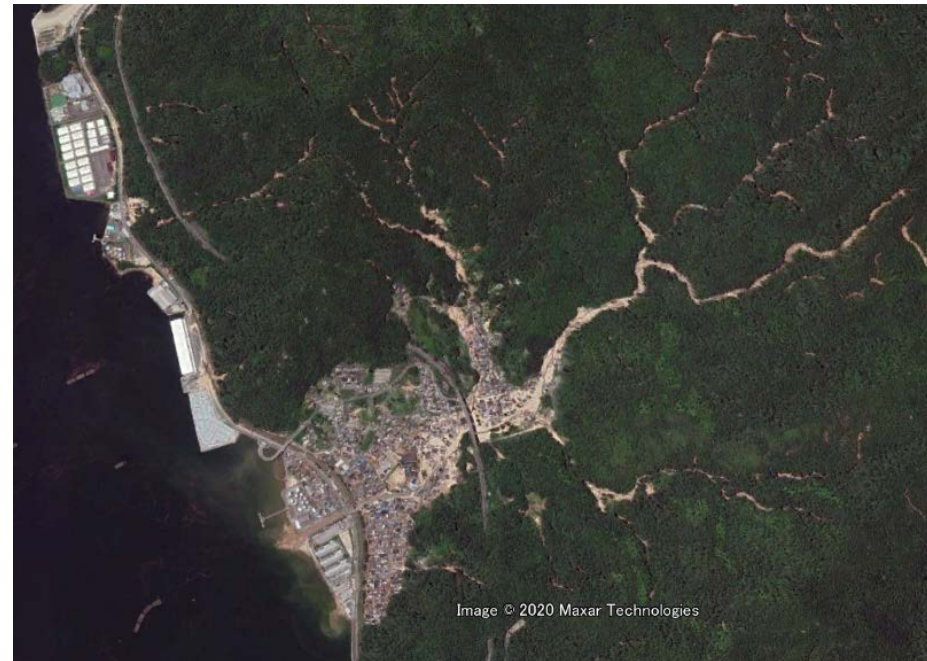
小屋浦地区の被害について

小屋浦地区では、天地川の本川や小屋浦3丁目、4丁目の複数の支川で土石流が発生し、大量に流出した土砂や流木が洪水とともに土砂・洪水氾濫となって下流域の市街地を飲み込んだ。これによりこの地区では、死者15名（坂町全体では16名）、行方不明者1名、全半壊家屋658棟（地区全体で796棟）に及ぶ被害を受けた。

2018年5月22日



2018年7月10日



* Google Earth

小屋浦地区の被害について



* 国土地理院

小屋浦地区の被害について

* 小屋浦記録誌引用



7月7日午前7時37分撮影



7月7日午前7時44分撮影

小屋浦地区の被害について

* 小屋浦記録誌引用



7月19日撮影



7月25日撮影

小屋浦地区の支援・協力について

* 小屋浦記録誌引用



災害直後は鉄道が使えず、道路の利用が制限されていたため、ボランティアがあまり来ていただけなかった



徐々に多くのボランティアに来ていただいた

小屋浦地区の支援・協力について

* 小屋浦記録誌引用



全日本民主医療機関連合のみなさん



子どもたちも手伝った土研団



鳥取県山形市から来た学生自治会



鳥取県「救援支援」隊



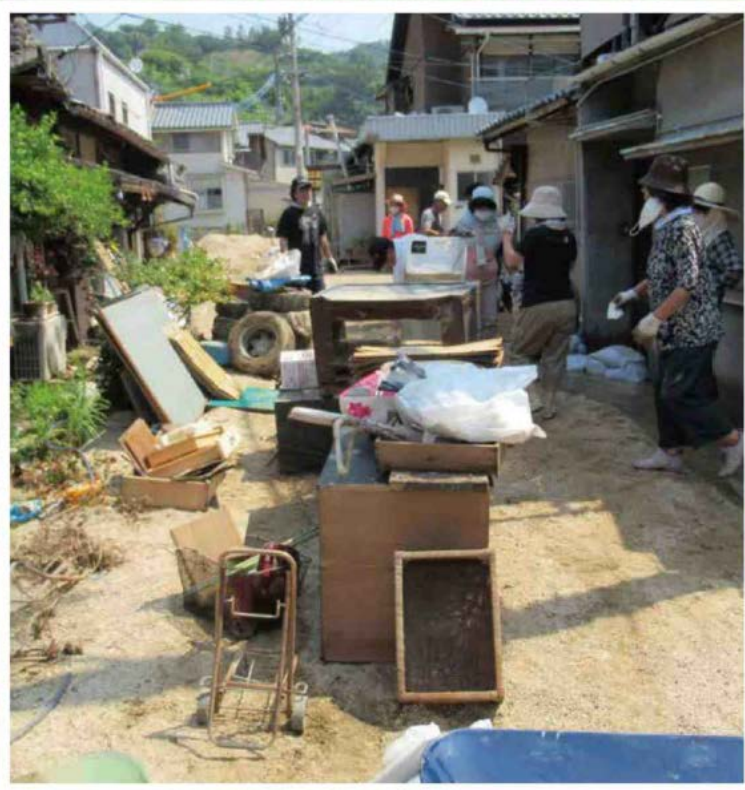
小屋浦記録誌について

土石流からの
108日



小屋浦記録誌

平成三十年
西日本豪雨



【記録誌を作成に至った経緯】

明治40年に発生し多くの犠牲者が出た水害の石碑があっても、全文が漢文のため読めなかったり、又、石碑のこと自体を知らない人も居たりと、改めて伝承していく厳しさを感じていました。

この惨状を何とかして、「後世の人達に伝えていなくてはならない」という思いが、地区内の役員の人たちと共通しており、賛同して頂き作成に至りました。

また、今から生まれてくる子達へも伝えたいという思いも強かったです。

身近に置いてもらい、いつでも見られるということで本にしました。

広島県 地域の砂防情報アーカイブから記録誌をダウンロードすることができます。

<https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/saboarchive/saboarchivemap/index.aspx>

キーワード「小屋浦」で検索してください。